



南風

〔題字〕南
クワ初代理事長

発行所
鹿児島市田上八丁目
21番3号
学校法人 南学園
鹿児島医療福祉
専門学校
TEL (099) 281-9911

「当たり前は戻ってきたか」

↓「まだまだ油断は出来ない」



学校長 高松 英夫

昨年の南風六十七号で「当たり前が幸せと知った」と題して原稿を書きました。東日本大震災で被災した南相馬市立小高中学校の生徒たちの言葉をもとに作られた「群青」という合唱曲の歌詞にある言葉ですが、新型コロナウイルス（以下、「コロナ」という）感染の拡大で、コロナ前に当たり前に行っていたことが行えないこと、改めてコロナ前の当たり前の状況を幸せと思うことなどを書きました。

コロナはデルタ株からオミクロン株へと変異し、感染力は増大したものの重症化リスクは減少しているといわれています。令和四年後半にはコロナへの対応が少し緩和されていたこともあり、令和四年十月には十分な形ではありませんでしたが、学園祭を開催し、令和五年三月には卒業式を鹿児島サンロイヤル

ホテルで開催しました。卒業生一人あたり保護者一名の参加に限定し謝恩会も行いませんでしたが、マスクを外した卒業生の笑顔が印象的でした。令和五年度は全員参加して入学式を本校体育館で開催しましたが、まだまだ、来賓・保護者の参加制限はありません。弁当の楽しみがない新入生歓迎会、宿泊のない新入生宿泊研修ではありましたが、四年ぶりに開催しました。まだまだ、本来の形にはなっていないですが、それでも「当たり前」の状態に近づきつつある様に思えます。今後は感染状況を注視しつつ諸行事をこなしてゆくこととなります。

政府はコロナの感染症法上の扱いを令和五年五月八日から二類相当から五類へ移行し、それに先立つ三月十八日からマスクの着用については個人判断とすることを決定しています。これにより患者数把握は全数把握から定点把握（定点医療機関での症例数把握）に変わり、毎日の報告から週一回の報告になりました。新聞、テレビなどの取り扱いも週一回になり、感染の状況が見えにくくなっています。デルタ株からオミクロン株への変異、XBB株優位などの変化があり、感染力は強いが重症化リスクは低いという特徴を背景に、社会的には行動制限はなくなりまし。しかし、インターネットニュースなどを見ますと、修学旅行・体育祭・文化祭などを契機に学校・学級閉鎖の報告が続いています。鹿児島県内の六月十六日の発表を五類移行後初めて発表があった五月十九日と比較すると、コロナの患者数は一四七人から六七一人へ、一施設あたりの感染者数は一・六二一から七・三六へと四五倍に増加しています。本来冬に流行するはずのインフルエンザウイルス感染者も増加しており、一四九人から四六四人、三・一倍に増加しています。若い世代は軽症で済むと言われていますが、持病のある人、高齢者は重症化しやすいことなどの株でも同じです。医療／介護福祉施設では重症化リスクの高い施設利用者及びそこで働く人々の健康を守るために、コロナ禍での対応と同じ感染対策を取っています。臨地実習を円滑に進めるためにも、油断をせずに過ごしましょう。コロナのパンデミック収束は間近との意見もありますが、コロナを含めた感染症についてまだまだ警戒が必要です。社会的な緊張緩和の中であり従来通りの厳しい対応が困難になってきておりますが、基本的に場面に応じたマスクの着脱（学校、バスなどの交通機関、実習先、密室では着用するなど）、手洗い、三密の回避を励行する事などを今しばらく守りましょう。

志を新たに 入学式

四月六日に行われた入学式は、五年ぶりに全学科合同での開催となりました。看護学科六十三名、理学療法学科六十七名、歯科衛生学科三十一名、介護福祉学科十五名、助産学科十七名の新入生が、教職員が見守る中入学しました。

新入生代表、歯科衛生学科の田淵未桜さんは「患者様や利用者様の立場に立って物事を考え、相手の痛み、辛さ、苦しみを受け止め、理解して、共感する、思いやりのある職業人を目指します。」と述べ、新入生全員が志を新たにする式となりました。



感謝と決意 卒業式

三月八日、澄み切った冬晴れの下、五年ぶりに鹿児島サンロイヤルホテルで卒業式が挙行されました。看護学科四十七名、理学療法学科五十名、歯科衛生学科二十九名、介護福祉学科十六名、助産学科二十一名が、多くの家族、教職員の祝福を受け本校を巣立っていきま。

学んだ知識、技術、態度にさらに磨きをかけ、建学の理念「真愛」の心を胸に、卒業生一同、今後とも精進してまいります。と、係った方への感謝とこれからの決意を答辞として述べました。

卒業生代表の理学療法学科荻原桃香さんは「南学園で過ごした日々を誇りを持ち、本校で



心耳

置かれた場所で咲くこと

事務課長 本松 益美

一年前、入職の挨拶（南風）で好きな言葉は「置かれた場所で咲きなさい。」ですと書きました。それから早一年、一応私なりに置かれた場所で咲いてみました。不安と期待の入り混じった最初の三カ月と、多少仕事に慣れ、業務が計画どおり進まず周囲に心配や負担を掛けたこと等を反省しつつ慣れてきた現在を比べると、自分の置かれた場所も少しずつ変化してきました。周囲の人が心の中に置いている私の場所（位置付け）も変化しているような気がしません。校内の花壇で草花の手入れをしていると通り掛かった先生方から「いつもありがとうございます。自分では特別なことをしているつもりはありませんが、感謝の気持ちを言葉にして伝えられると結構嬉しいものです。皆さんも同様の経験はないでしょうか。皆さんの学びを日々支えてくれている御家族等へ「いつも応援してくれてありがとう。」等言葉にしてみるのでもいいかもしれませんね。学生の皆さんは、本学で医療人としての感性を磨き、実習先においては、様々な感動や歓喜のドラマを体験して行かれることだと思います。その中で多くの人に感謝しながら、医療人として成長され、各々が置かれた場所ですべて行かれることではないでしょうか。今後目標に向かって、日々努力を重ねている学生の皆さんの「夢・実現」に少しでも貢献できるよう、私も精一杯頑張りたいと思います。

新入生歓迎会

各クラス内の親睦を深めると共に、学科を超えた交流を図る歓迎会。四年ぶりに開催された今回、一年生のみならず、各学年大いに盛り上がりました。

四年ぶりに開催された新入生歓迎会！

理学療法学科一年

伊堂寺 将嘉

四月二十二日(土)、快晴の空のもと、健康の森公園で新入生歓迎会が四年ぶりに開催されました。本校の全学科・全学年が参加する一大イベントです。

先日、入学したばかりの私達一年生にとっては、同級生だけではなく学科や学年を越えて交流を深めるとても貴重な時間でもあります。特に二・三年生は、約三年間コロナの影響で実施されなかった分をまる取り返すかの様な勢いで燃えていました。

開会式の後にクラス対抗男女別綱引き大会が行われました。



一試合につき三戦行われ、先に二勝したチームが勝ちという、中々ハードな試合内容でした。私は一番先頭で綱を引く辛い役目でしたが、綱を引くタイミングを考え、皆を鼓舞しながら勝ち進み、最後は皆へとへとになりながらも諦めず、男子の部で見事優勝することが出来ました。とてもうれしかったです。

女子の部は看護学科二年生が優勝しました。今回、優勝した喜びを忘れずに、今後の学校生活に活かしていきたいです。最後にこの素敵なイベントを企画してくださった先生方、先輩方に感謝いたします。ありがとうございました。

新入生歓迎会

看護学科二年

平山 愛唯

今回の新入生歓迎会を通して、看護学科、そして学校全体の団結力が上がったと感じました。先生方や他学年の友人などが応援して下さい、綱引きで勝ち上がった時には一緒に喜んで下さったことがとても嬉しかったです。

近年は、新型コロナウイルスの影響により、イベントの制限だけでなく学校生活も通常通り



送ることが出来ない日々が続きましたが、今年は新入生歓迎会を迎え、みんなで楽しむことができ良かったと思います。

医療・福祉の場において多職種連携やチームでの団結力は不可欠になってくるので、今回の綱引きのようにチーム一丸となつて、一人一人の患者さんに誠実に向き合っていけるような医療従事者になりたいです。また、私たち一人一人が自分の思い描く理想の医療者になれるよう日々の学校生活を一日一日大切に過ごしていきたいと思っております。各学科それぞれ大変なこともあると思いますが、全員で切磋琢磨しながら国家試験合格を目指していきたいです。

介護福祉学科一年

福永 愛結莉



新入生研修を通して印象に残ったことは、コミュニケーションの取り方です。研修の中では基本の自己紹介だけではなく、「川を渡る女」というワークシートで自分の考えをまとめ、各班で話し合いをしました。同じような意見の人もいれば、自分と全く違う意見の人や正反対の意見の人がいたり、私

新入生研修

建学の理念である「真愛」や医療・介護の専門職を目指す者としての心構えを学ぶ新入生研修。

研修を通して何を感じ、学んだでしょうか。研修を終えた感想を紹介します。

歯科衛生学科一年

瀬戸上 カナナ



今回の新入生研修の中で、HOSPITALITY MIND について学ぶ機会がありました。HOSPITALITY MIND とは相手のことを思いやり、喜ぶ行動をとる心構えのことです。相手が喜んでくれるためにはどのような行動をとるべきなのか考えると、様々な視点から思いやり

創立記念講演会

令和五年三月十七日、今年の学園創立記念日に、講演会を実施いたしました。今回はアンカラ大学講師のクットウルック・ローシェン氏によるトルコ大地震発生時の状況と現状、そしてトルコ共和国の文化や伝統についての講演と、本校理学療法学科教員の坂本親宣先生による阪神淡路大震災の状況と医療従事者としての行動についての講演を行いました。両氏の地震の際の医療従事者の対応についての話では、学生も緊張感を持って興味深く耳を傾けていました。

また、クットウルック・ローシェン氏より、トルコ大地震において復興活動に携わった本校の卒業生への感謝の言葉をいただきました。本校は、素晴らしい卒業生の活躍を誇りに思うと共に、今後もそのような医療福祉に携わる人の育成に注力していく決意をいたしました。

末尾になりますが、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の復興を心より願っております。



救急に関わる看護師として

米盛病院看護師 豊崎 宏行



今回南風に寄稿の機会をいただき、今までの看護師人生(少し大袈裟ですが)を振り返ってみました。拙い文章ではありませんが一読していただけると幸いです。

私は南学園看護学科十回生の卒業生です。今年五月に看護学科で講義を行う機会をいただき、卒業以来の南学園を訪問させていただきました。まさか自分が母校で看護学生に講義を行うとは思ってもみませんでした。緊張しながらも良い経験をさせていただきました。また学生当時お世話になった先生方もお目にかかることができ、看護学生時代を懐かしく感じることができました。

今年で看護師歴二十年目になります。看護師経験の半分以上を救急医療、救急看護の現場に従事してきました。特に救急領域で働きたいという希望があったわけではありませんが、看護師七年目でたまたま配属になった先が救急外来だったことが、現在の看護師人生につながっていると感じています。その後、救急経験を自分の得意分野にしたいという思いから、救急看護認定看護師教育課程に進み、二〇一七年救急看護認定看

護師になることができました。現在は米盛病院の集中治療室に勤務し、緊急度・重症度の高い患者の看護実践や、看護職員への急変対応研修、フィジカルアセスメント研修など認定看護師としての活動も行っています。またフライトナースとしてドクターヘリに搭乗し、病院前救急医療にも従事しています。

米盛病院のドクターヘリは、県ドクターヘリの補完ヘリ(民間救急ヘリ)という位置づけではありますが、役割はドクターヘリと同様で鹿児島県の救急医療の一翼を担っています。ドクターヘリの目的は、緊急を要する傷病者に対して一分一秒でも早く救急現場に医師・看護師を投入し、迅速に医療介入することです。現場は医師一人、看護師一人であり、限られた医療資源で医師と傷病者に対応する事が求められます。病院前救護では得られる傷病者情報も限られており、僅かな情報から緊急性の高い病態を想定し、医師の思考を読み取り行動する事も求められるため、常に緊張感が付きまとう現場で責任も重大ですが、その分治療が奏功した時の達成感は大変大きいものがあります。

救急の現場に求められる事は「命を救い生を支える」事だと思っています。救急看護に関わる看護師として、救急看護実践の二本となるよう今後も自己研鑽に励んでいきたいと思っています。

トレーニング指導学を学んで

令和四年度より本校理学療法学科では、JATI認定トレーニング指導者の受験資格取得を目標とすることが可能となりました。(鹿児島県初・希望者に限る) ここでは、トレーニング指導学を受講している学生の声を紹介します。

充実した学びを得たトレーニング指導学

理学療法学科二年 飯森 美育



私は整形外科系に就職を希望しており、トレーニング指導者の資格はもちろんのこと、アスレティックトレーナーの資格取得も目指していきたいと考えています。その為に試験に一回で合格できるように、理学療法の勉強とトレーニング指導者の勉強のどちらも手を抜かず頑張っていると思います。

私が理学療法士を目指そうと思ったのは中学時代でした。その時から理学療法士としてスポーツに携わる仕事がしたいと思っていました。そこでトレーニング指導者の資格取得を目指そうとすることができ、活躍の場をさらに広げることができると思い本校に入学しました。



講義を受ける中で、初めて聞く単語や覚えることなどが多く理解するのにとても時間がかかり大変でした。しかし、トレーニングを提供する側としての配慮や理学療法との関わりを学ぶことができ、大変ながらも充実

トレーニング指導学を学んで

理学療法学科二年 松田 優作



本校でのJATIのトレーニング指導者の受講が始まったのが昨年度からだったので、私達理学療法学科二十八回生がJATI受講者一期生ということでした。簡単な道のりではないとは思いますが、私達から後輩達へ良いバトンを繋げられるよう努力していきます。

私はスポーツリハやスポーツ関連の仕事に携わりたいと思います。理学療法学科に入学しました。また、JATIのトレーニング指導者の資格取得することができると聞き、本校への入学を決めました。両方の資格を取得することで、「障がい克服し、環境に適應できるように援助を行う理学療法士」と、「すべての人の健康・体力増進に携わるトレーナー」として、活躍の場が更に幅広くなると思えました。

トレーニング指導者の講義は夏休みなどの長期休暇中に行われるため、理学療法学科の勉強との両立は大変ですが、その分、体の動きや筋肉についてなど、共通する部分もあるため、学科の科目への興味関心も増し、より一層意欲的に学習に取り組めるようになりました。

本校職員が表彰されました

令和五年四月一日、本校副校長である濱川光代氏が、助産師業の発展に多大なる貢献を果たしたとして、日本助産師会会長の島田真理恵様より表彰を受けられました。

令和五年四月一日、本校副校長である濱川光代氏が、助産師業の発展に多大なる貢献を果たしたとして、日本助産師会会長の島田真理恵様より表彰を受けられました。本校職員がこのような素晴らしい表彰を受けたことを、大変誇らしく有難く感じております。これからも、地元鹿児島をはじめ、日本そして世界の医療と福祉に貢献する人材を育成するため、学生の教育はもとより、教職員も切磋琢磨して精進して参ります。



新入職員紹介



教務部長 室屋 洋一

この度、県内の高校八校で勤務し、沖永良部高校を最後に公立学校教員を定年退職して、教務部長として就任しました室屋(むろや)と申します。よろしくお願ひします。

主な業務は、放送大学や修学支援制度、単位認定や健康診断、各種委員会・会議・研修の企画運営などです。また、これまでの経験や人脈を活かして、微力ながら学生募集にも尽力したいと思ひます。現在、少子高齢化を迎えて、皆さんの果たす役割は大きいと言へます。学生の皆さんが、本校で専門的な知識・技能を身につけて、地域医療福祉の充実に貢献するよう支援していきま



看護学科 専任教員 前野 由加里

令和五年一月より看護学科専任教員に就任いたしました。看護師として十数年、多くのスタッフと協力しながら患者様やご家族に看護をさせていただきました。経験と共に看護観も深まり、看護の素晴らしさを伝えたいと思ひ看護学校で働く決心を致しました。前職も同じく看護学校で働き、教育の難しさを実感しました。学生の純粋な気持ちを尊重しつつ、患者様の命を守るために必要な知識と技術、ご家族への配慮の大切さを伝えていきたいと思ひます。



看護学科 専任教員 押川 まなみ

この度、令和五年度四月より看護学科専任教員に就任いたしました。看護師として急性期病棟で勤務後、本校助産学科へ入学し、十三回生として卒業しました。卒業後は周産期母子医療センターや産婦人科な



看護学科 専任教員 岩戸 真希

どで勤務し、看護や助産について様々な経験を積んでまいりました。今回、初めての教育現場でいろいろとご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、今までの経験を活かし、看護や助産のすばらしさややりがいを学生へ伝え、一緒に学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

令和五年四月より看護学科の専任教員として就任させていただきましたことになりました。看護の資格を取り、十数年臨床でたくさんのお客様、ご家族に出会い多くの学びがありました。看護に携わる中で、看護の奥深さ、喜びを感じ、これから看護の道を選択する学生のお手伝いができればと看護教員という仕事に就きました。人を教え、導くことの難しさを痛感しながらも成長し、看護の道を歩き始める学生の後ろ姿を見るたびにこの仕事のやりがいを感じております。学生が看護を学んでよかったと思ってもらえるように尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひします。



看護学科 専任教員 山元 祐子

今年度五月八日より、看護学科の専任教員として就任することになりました。山元祐子と申します。看護学校卒業後、二十一年間ほど看護現場で勤務してまいりました。多くの患者様やご家族との出会いの中、たくさんのご経験をさせていただき、自分をこれまで学んできたことを、今後は教育という場所でも看護を伝えて行けたら、と思っております。学生とともにこれから学び続ける気持ちで頑張りたいと思っておりますので、今後ともどうぞ皆様からのご指導をよろしくお願ひしたいと思ひます。

放送大学との連携で学士の取得も可能
放送大学のメリット
①将来を見据えた学習... ②幅広い知識の習得... ③安価な学費...

社会人入学生に朗報！
「専門実践教育訓練の教育訓練給付金」制度
厚生労働省が本校4学科を認定
教育訓練給付金
教育訓練給付金 3年間で上限168万円
教育訓練支援給付金 雇用保険の基本手当日額の最大80%

後援会役員紹介
会長 出口 健治
副会長 池田 美紀
理事 川路 祐二
... 藤園 真梨子

入学試験日程
◆看護学科・歯科衛生学科・理学療法学科・介護福祉学科
募集学科 看護学科 歯科衛生学科 理学療法学科 介護福祉学科
入学定員 80人(男・女) 40人(男・女) 80人(男・女) 40人(男・女)
修学年限 3年 3年 3年 2年

本校は高等教育の修学支援新制度の対象校
学びたい気持ちを応援します。
授業料等 - 免除/減額 + 給付型奨学金の支給 = 実質0円
オープンキャンパス案内
8/19 9/16 10/28 12/16 3/23[令和6年]
(受付9:30 開始10:00)